



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 東亜道路工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 戸倉 克夫

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	21,654	1.9	1,182		1,097		703	
2022年3月期第1四半期	21,245	31.4	222		280	412.3	139	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 820百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 108百万円 (54.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	149.10	
2022年3月期第1四半期	28.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	77,281	48,487	61.0
2022年3月期	84,691	50,466	57.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 47,103百万円 2022年3月期 49,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				180.00	180.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				180.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,800	3.7	1,000	10.4	960	3.5	520	3.3	109.18
通期	117,000	4.4	6,800	23.3	6,700	19.9	4,500	21.2	944.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	5,220,023 株	2022年3月期	5,220,023 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	512,523 株	2022年3月期	457,061 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	4,721,184 株	2022年3月期1Q	4,875,767 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、景気動向に持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染症が再拡大していることやロシアによるウクライナ侵攻に対する各国政府の経済制裁の実行による影響も懸念され、原材料・燃料価格の高騰や円安等、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、政府建設投資は底堅く推移し、民間設備投資も企業収益の改善に伴い回復傾向がみられるものの、受注競争の激化に加え、建設資材価格や人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は26,451百万円（前年同四半期連結累計期間比9.0%増加）となり、売上高は21,654百万円（前年同四半期連結累計期間比1.9%増加）となりました。

損益につきましては、営業損失は1,182百万円（前年同四半期連結累計期間、営業利益222百万円）、経常損失は1,097百万円（前年同四半期連結累計期間、経常利益280百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は703百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純利益139百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は16,218百万円（前年同四半期連結累計期間比12.1%増加）となりました。完成工事高は11,420百万円（前年同四半期連結累計期間比9.0%減少）となり、セグメント損失は679百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益256百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は10,233百万円（前年同四半期連結累計期間比17.7%増加）、セグメント利益は31百万円（前年同四半期連結累計期間比94.4%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、77,281百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,410百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が13,980百万円減少、現金預金が4,723百万円増加したこと等によります。

負債合計は、28,793百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,431百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が3,485百万円、未払法人税等が814百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、48,487百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,978百万円減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失703百万円の計上、株主配当金857百万円の支払い、その他有価証券評価差額金が118百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,649	16,372
受取手形・完成工事未収入金等	39,680	25,699
未成工事支出金	1,399	2,773
商品及び製品	1,046	1,268
仕掛品	224	218
材料貯蔵品	1,580	1,546
その他	2,789	2,877
貸倒引当金	△121	△43
流動資産合計	58,249	50,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,047	13,096
機械装置及び運搬具	27,902	28,009
土地	12,135	12,132
リース資産	633	634
建設仮勘定	95	230
その他	2,480	2,505
減価償却累計額	△35,702	△36,061
有形固定資産合計	20,592	20,547
無形固定資産	396	374
投資その他の資産		
投資有価証券	3,944	3,982
長期貸付金	283	280
退職給付に係る資産	846	852
繰延税金資産	145	316
その他	371	354
貸倒引当金	△138	△140
投資その他の資産合計	5,453	5,646
固定資産合計	26,442	26,568
資産合計	84,691	77,281

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	23,138	19,652
短期借入金	1,328	888
未払法人税等	1,011	196
未成工事受入金	1,913	3,145
完成工事補償引当金	32	30
工事損失引当金	55	61
その他	3,596	2,266
流動負債合計	31,075	26,242
固定負債		
長期借入金	586	424
繰延税金負債	727	278
再評価に係る繰延税金負債	1,044	1,044
退職給付に係る負債	427	434
資産除去債務	53	53
その他	312	317
固定負債合計	3,150	2,551
負債合計	34,225	28,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,986	6,986
利益剰余金	33,419	31,858
自己株式	△1,606	△1,887
株主資本合計	46,383	44,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,789	1,671
土地再評価差額金	652	652
退職給付に係る調整累計額	246	237
その他の包括利益累計額合計	2,689	2,562
非支配株主持分	1,392	1,383
純資産合計	50,466	48,487
負債純資産合計	84,691	77,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	21,245	21,654
売上原価	19,123	20,944
売上総利益	2,122	709
販売費及び一般管理費	1,900	1,891
営業利益又は営業損失(△)	222	△1,182
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	55	76
貸倒引当金戻入額	3	3
その他	14	28
営業外収益合計	74	109
営業外費用		
支払利息	9	7
金融手数料	3	1
支払手数料	-	8
その他	2	6
営業外費用合計	16	24
経常利益又は経常損失(△)	280	△1,097
特別利益		
固定資産売却益	6	19
特別利益合計	6	19
特別損失		
固定資産除却損	9	11
特別損失合計	9	11
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	277	△1,089
法人税等	122	△396
四半期純利益又は四半期純損失(△)	154	△693
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	139	△703

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	154	△693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△118
土地再評価差額金	△5	-
退職給付に係る調整額	△0	△9
その他の包括利益合計	△46	△127
四半期包括利益	108	△820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92	△831
非支配株主に係る四半期包括利益	15	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	12,554	8,691	21,245
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	242	251
計	12,563	8,933	21,497
セグメント利益	256	571	828

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	828
セグメント間取引消去	△53
全社費用(注)	△552
四半期連結損益計算書の営業利益	222

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	11,420	10,233	21,654
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	238	241
計	11,422	10,472	21,895
セグメント利益又は損失(△)	△679	31	△648

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△648
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△540
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,182

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分		前第1四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年6月30日		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
前期繰越高	建設事業	舗装工事	24,763	75.7	20,341	64.4
		土木工事	9,054	27.7	11,230	35.6
		計	33,817	103.4	31,572	100.0
	製造販売・環境事業等	△1,104	△3.4	-	-	
	合 計	32,713	100.0	31,572	100.0	
受注高	建設事業	舗装工事	11,912	49.1	12,808	48.4
		土木工事	2,549	10.5	3,410	12.9
		計	14,462	59.6	16,218	61.3
	製造販売・環境事業等	9,795	40.4	10,233	38.7	
	合 計	24,258	100.0	26,451	100.0	
売上高	建設事業	舗装工事	10,375	48.8	9,377	43.3
		土木工事	2,178	10.3	2,043	9.4
		計	12,554	59.1	11,420	52.7
	製造販売・環境事業等	8,691	40.9	10,233	47.3	
	合 計	21,245	100.0	21,654	100.0	
次期繰越高	建設事業	舗装工事	26,300	73.6	23,773	65.4
		土木工事	9,425	26.4	12,597	34.6
		計	35,726	100.0	36,370	100.0
	製造販売・環境事業等	-	-	-	-	
	合 計	35,726	100.0	36,370	100.0	